

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第6区分  
【発行日】平成18年2月23日(2006.2.23)

【公開番号】特開2005-138892(P2005-138892A)  
【公開日】平成17年6月2日(2005.6.2)  
【年通号数】公開・登録公報2005-021  
【出願番号】特願2003-380045(P2003-380045)  
【国際特許分類】

**B 6 5 B 31/04 (2006.01)**

B 6 7 B 3/24 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 31/04 Z

B 6 7 B 3/24

【手続補正書】

【提出日】平成18年1月6日(2006.1.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

口部と液面との間にヘッドスペースが形成されるように液体が充填された可撓性材料製容器内に水蒸気を供給し、それにより、前記ヘッドスペース内の気体の少なくとも一部を前記水蒸気により置換し、

さらに、

前記ヘッドスペース内の気体の少なくとも一部を前記水蒸気により置換した状態で、前記容器の前記口部をキャップにより封止する、容器封止方法。

【請求項2】

可撓性材料製容器内のヘッドスペースに水蒸気を供給する供給手段と、

前記容器の口部をキャップにより封止する封止手段とを具備する容器封止装置。

【請求項3】

請求項1に記載の容器封止方法により封止したことを特徴とする、液体を内包した封止後容器。